

平成30年度事業報告

観光案内所・アイドリングストップ乗務員休憩所運営事業（受託事業）

（1） 観光案内所の運営

奈良市からの委託により市内4か所の観光案内所を運営した。

① 奈良市総合観光案内所

JNTO カテゴリー3認定の案内所として、国内外から来訪されるお客様に観光情報やサービスの提供を行った。

② 近鉄奈良駅総合観光案内所

奈良県、奈良市、近畿日本鉄道株式会社、一般財団法人奈良県ビジターズビューローとで近鉄奈良駅総合観光案内所運営協議会を組織し、JNTO カテゴリー2認定の案内所として、近鉄奈良駅を利用される方を中心に、お客様に役立つ観光情報やサービスの提供を行った。

③ 奈良市観光センター

JR奈良駅から奈良公園に向かう途中の案内拠点として国内外から来訪されるお客様に観光情報やサービスの提供を行った。

④ 西ノ京臨時観光案内所

西ノ京エリアでの情報発信の拠点として、春季4～6月、秋季9～11月の土日祝並びに薬師寺、唐招提寺等の周辺施設の催事期間に運営した。

【利用者数】

平成30年4月～平成31年3月 入館者数

(単位：人)

	日本人			外国人			合計		
	実績	前年	前年比	実績	前年	前年比	実績	前年	前年比
JR奈良駅前	567,892	484,934	117%	92,238	97,080	95%	660,130	582,014	113%
近鉄奈良駅前	163,374	185,486	88%	70,013	78,621	89%	233,387	264,107	88%
観光センター	94,564	85,066	111%	6,084	3,742	163%	100,648	88,808	113%
西ノ京	8,601	15,412	56%	482	875	55%	9,083	16,287	56%
合計	834,431	770,898	108%	168,817	180,318	94%	1,003,248	951,216	105%

(外国人は応対人数)

(2) アイドリングストップ乗務員休憩所の運営

奈良市からの委託により、市内3か所のアイドリングストップ乗務員休憩所を運営した。

- ・春日大社アイドリングストップ乗務員休憩所
- ・薬師寺アイドリングストップ乗務員休憩所
- ・唐招提寺アイドリングストップ乗務員休憩所

観光情報提供事業

(1) 観光情報誌の発行

① ならりの発行



(夏号)「なつの奈良旅キャンペーン」パンフレットとして6月に20万部発行。

(秋号)「特集 秋を楽しむ奈良の旅」として9月に6万部発行。首都圏に3万部以上を配布し、大手旅行会社カウンター支店や各種カルチャー団体に設置。

(冬号)「特集 古都奈良の文化財世界遺産登録20周年」として12月に6万部発行。首都圏に3万部以上を配布し、大手旅行会社カウンター支店や各種カルチャー団体に設置。また、JR大阪駅構内に世界遺産20周年記念ポスターとセットで設置。

② なら葉の発行



奈良市の総合観光情報誌として12月に8万5000部発行。主に観光協会が運営する案内所において配布。

(2) デジタル観光情報

① 奈良市観光協会公式ホームページ運営

奈良市の観光情報を中心に提供するホームページを運営。

② 観光協会 Facebook 運営

奈良市の観光情報や観光センター体験スペースにおけるイベント情報などを日本語、英語、中国語（繁体字）、韓国語で発信する他、しかもろくん Facebook を運営。

③ 観光協会 Twitter 運営

観光協会が主催する着地型ツアーの紹介を中心に発信した。

④ メールマガジンの配信

当協会員を対象に、毎月1回メールマガジンを配信した。

観光客誘致事業・観光プロモーション活動

(1) 国内誘客活動

従来のBtoC方式から個々の観光関連事業者、キーパーソンを訴求対象としてBtoB方式を中心に誘客活動を行った。

・「近畿6府県観光情報交換会」に参加し、主に首都圏の出版・メディア、旅行会社を対象にプレゼンテーション、資料配付等を行った。

（6月6日、10月3日、2月6日【於：都道府県会館（永田町）】）

・「2019年度 観光素材説明会（主催：JR西日本等）」に参加した。

（11月28日【於：福岡市】）

・その他、首都圏、大阪市内、福岡市内旅行会社向けにプロモーションを実施した。

(2) 修学旅行誘致活動

① 奈良市東京観光オフィスを設置し、首都圏での誘致活動と情報収集を行った。

② 奈良市への誘致が見込める地域の学校や旅行会社を訪問し、ヒアリングと誘致活動を行った。

・徳島市（6月18日～19日）

市内の小学校、教育委員会、旅行会社を訪問し誘致活動を行った。

・九州・沖縄（7月2日～6日、11月22日）

奈良市旅館・ホテル組合と協力し、大分、北九州、博多、大宰府、熊本、鹿児島、那覇、名護の中学校、校長会、教育委員会、旅行会社を訪問し誘致活動を行った。11月には沖縄の修学旅行説明会に参加し、学校関係者や旅行会社に奈良市での修学旅行をプレゼン及びブース出展を行った。

・多賀城市（8月16日～17日）

多賀城市的高校、教育委員会、旅行会社に誘致活動を行った。

・愛知、岐阜（8月22日）

奈良市旅館・ホテル組合と共に、旅行会社に誘致活動を行った。

③ 開成中学校の旧奈良監獄見学を受け入れ、各メディアの取材を受けた。

（3）広報宣伝活動

新聞などの各種媒体への広告掲載と各所での情報発信により奈良の広報を効果的に実施した。

日付	種別	媒体	内容
4/20	新聞広告	朝日新聞大阪版夕刊 68万部半2段モノクロ	薬師寺東塔瓦寄進と見学
7/7	編集記事	アサヒファミリーニュース北摂阪神地域 35万部	「ちょっと関西歴史旅：高畠」
7/21	新聞広告	読売新聞東京版夕刊 147万部半5段モノクロ	「なつの奈良旅キャンペーン」
7/25	新聞広告	朝日新聞全国版朝刊 780万部題字下カラー	「なつの奈良旅キャンペーン」
8/31	新聞広告	朝日新聞大阪版夕刊 68万部半2段モノクロ	「大安寺発掘体験」
9月	交通広告	JR山手線車両ドア上広告（データ提供）	JR東海：元興寺
9月	編集記事	朝日新聞メディアプロダクション 「be Extra TRAVEL」9月号 朝日新聞全国版夕刊折りこみ（大阪版以外）	奈良の秋特集
10/26	新聞広告	朝日新聞大阪版夕刊 68万部半5段カラー	「奈良の世界遺産20周年」
11/7	編集記事	アサヒファミリーニュース北摂阪神地域 35万部	春日若宮おん祭&特別棧敷席
11/21	雑誌広告	「旅と鉄道」11月号 10万部	富雄丸山古墳発掘体験広告
12/7	編集記事	アサヒファミリーニュース北摂阪神地域 35万部	春日若宮おん祭&特別棧敷席

12/10	駅広告	JR 大阪駅構内ルクア前通路 デジタルサイネージ 30 面 (~16 日)	春日若宮おん祭 & 特別棧敷席
12-1 月	駅広告	B ゼロ大型ポスター掲出 JR 大阪駅 12 月 3 日～1 月 27 日 桜橋口改札内と環状線連絡通路 パンフレットラック併設「ならり冬号」配置 B1 版ポスター最大 20 枚随时掲出 JR 京都駅 12 月 12 日～1 月 6 日 B ゼロ版ポスター 2 枚 JR 北新地駅 12 月 12 日～1 月 6 日 B ゼロ版ポスター 1 枚 B2 ポスター掲出 近鉄、山陽電車主要駅 市内宿泊施設、公共施設	「奈良の世界遺産 20 周年」 記念ポスター 
12/21	取材記事	奈良日日新聞	会長・専務取材&ツアー広告
1/1	映画館	イオンシネマ高の原全 8 スクリーンにて上映 前 10 秒広告 (6 回/日) 計 280 回 (~6 日)	「奈良の世界遺産 20 周年」 & 協会新年あいさつ
2 月	取材記事	「マイ奈良」2 月号	特集「奈良市観光協会」
2/24	新聞広告	産経新聞大阪版夕刊 88 万部	「奈良満喫体験」など



(4) 「なつの奈良旅キャンペーン」事業（7月1日～9月30日）

奈良市・JR西日本・近畿日本鉄道株式会社・奈良交通株式会社と連携し、夏季における訴求力の高い商品開発及び宿泊特典により宿泊を促進するとともに、情報発信とプロモーションに取り組んだ。

① JR西日本「ちょこっと関西歴史旅・奈良高畑」（7月1日～9月30日）

不空院、福智院、新薬師寺、入江泰吉記念奈良市写真美術館での特別企画をJR西日本と共に企画・実施した。

② 新日本三大夜景・若草山夜景観賞バス（7月13日～9月30日）

実施日数 30日

バス運行台数 59台

利用者数 894人（うち190人は宿泊特典利用者）

③ なつの鹿寄せ（7月21日～9月2日）

実施日数 14日

入込客数 1430人

④ 夏の宿泊特典

旅行会社上期パンフレット（JTB首都圏、JTBガイアレック、日本旅行赤い風船東日本、近畿日本ツーリスト首都圏、日本旅行九州）掲載し、対象者に「夏の宿泊特典」を提供した。

【各宿泊特典利用者数】

・夜景観賞バス	190人	・春日大社国宝殿拝観	333人
・元興寺拝観	336人	・レンタサイクル	22人
・柿の葉寿司	619人	・しかまろグッズ	478人

合計：1978人（前年度2119人）

⑤ 第6回「奈良・西ノ京ロータスロード」（6月15日～8月19日）

蓮で有名な西大寺・喜光寺・唐招提寺・薬師寺の四カ寺を巡る特別ご朱印付き共通拝観券の企画を実施し、1679枚の共通拝観券をご利用いただいた。

関連企画として、四カ寺での早朝参拝、喜光寺での写真コンテストの他、奈良まほろば館（東京日本橋）でのプロモーションを実施した。

(5) 着地型ツアー企画・販売 「奈良満喫体験」



「ならり」秋号



「ならり」冬号

社寺関連企画を中心に、奈良観光の多様さ・ユニークさを強調する着地型ツアーを企画・実施した。それらの企画を「奈良満喫体験」として、なつの奈良旅キャンペーン、ならり秋号・冬号に掲載した。

観光体験予約サイト～NARA タイム～を稼動し、当協会の総合予約サイトとして、着地型企画、販売代行などを実施した。



着型企画等実施数 53種類

設定日数 124日（うち実施日数93日）

参加者数 延べ1231人

（6）「奈良大和路キャンペーン」事業（12月15日～3月21日）

① 「古都奈良の文化財」世界遺産登録20周年記念事業

平成30年12月に「古都奈良の文化財」が世界遺産登録20周年を迎えたことを記念して、下記の活動と情報発信を行った。

- ・「ならり」秋号での特集や「興福寺旧境内古地図ウォーク」の実施など、興福寺中金堂再建を広く発信した。
- ・元興寺創建千三百年記念行事への協力を行った。
- ・世界遺産登録20周年記念ロゴマークを制作した。



- ・「ならり」秋・冬号において世界遺産特集記事を掲載した。
- ・限定しかまろくんグッズ（特製ポシェット、缶バッジ、ポケットカレンダー）を作成した。
- ・記念ポスターを制作し、市内各所及びJR・近鉄の駅構内に掲出した。
- ・JTB首都圏、日本旅行赤い風船東日本、近畿日本ツーリスト首都圏が制作する秋冬版奈良専用パンフレットにおいて、世界遺産登録20周年記念ロゴマークを表紙に掲出するとともに、広告スペースを設け、宿泊商品購入者を対象に、宿泊特典を提供した。

【各宿泊特典利用者数】

・春日大社国宝殿拝観	421人	・興福寺国宝館拝観	2050人
・唐招提寺拝観	688人	・柿の葉寿司	1092人
・特製しかまろグッズ	384人		合計：4635人

② トクトク情報

市内23ヵ所の宿泊施設が提供する宿泊者向け特典を紹介するとともに、奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合奈良支部の協力を得て、3月4日、5日の無料宿泊券をペア10組にプレゼントした。

③ 冬の鹿寄せ（2月9日～3月13日）

実施日数 28日
入込客数 4855人

④ なら僧侶特別茶論（12月～3月毎月1回【於：奈良市観光センター】）

若手僧侶を囲む懇話会を、女性客をメインターゲットに実施した。

実施日数 4日
参加者数 81人

⑤ 珠光茶会

市内社寺と各流派のご協力のもと奈良出身の茶祖・村田珠光にちなんだ大茶会を実施。関連事業としてゆかりの地を訪ねる着地型ツアーを造成し、奈良の奥深さをPRした。

平成30年度新規企画とした「日本酒茶会」を実施し、奈良の特産品である地酒の普及向上にも努めた。

（7）インバウンド誘客活動

① 中国（5月24日～27日）

上海世界旅行博覧会に参加し、ブースを出展した。

② 台湾（6月20日～24日）

現地旅行社向け商談会への参加や現地出版社へのPR、日本の観光物産博2018に参加しブース出展を行った。

③ オーストラリア（12月5日～8日）

JNTO商談会&Matsuri Japan Festival 2018に参加し、ブース出展を行った。

④ その他

- ・NTTドコモ関西株式会社と提携し、携帯電話を利用した新しい海外現地での観光情報発信方法を検討。
- ・関西国際空港就航航空会社との奈良情報発信を協議。
- ・2020年開催予定のオランダウォーキング協会主催のウォーキングイベントの誘致に合意。（Walk Challenge Japan 2020：約300人参加予定）

その他の観光客誘致事業・観光プロモーション活動

(1) 地方創生事業

① 奈良市東部地域の観光資源開発・商品化事業

東部地域の観光資源を生かした着地型商品を企画・実施した。

着型企画等実施数 9種類

設定日数 10日（うち実施日数7日）

参加者数 延べ104人

東部地域のプロモーション映像を制作した。

② 観光力強化事業

旧奈良監獄において「NEXT-1300 NARA SUMMIT」を開催し、様々な分野の第一線で活躍する方に参加いただき、奈良市の観光競争力を高めるために必要な要素や協会組織の在り方について多角的に議論を行った。

(2) 大学連携

帝塚山大学との包括連携協定を締結し、奈良市西部エリアの新たな観光情報発信として学生による「富雄ラーメンマップ（仮称）」を制作することとした。



（1月15日 連携協定締結）

(3) JR西日本「おおさか東線」全線開業キャンペーン

3月16日の開通式と同時にスタートした全線開業キャンペーンにおいて、JR西日本との共同企画に取り組んだ。（令和元年6月まで実施予定）

- ・市内世界遺産各社寺をテーマとした、期間限定特別企画の策定
- ・しまろくんデザインの特製記念グッズの制作・提供
- ・JR西日本のキャンペーンパンフレットにおいて、観光協会広告スペースを確保



（3月16日 JR奈良駅での出発式典）

(4) ミス奈良事業

第29代ミス奈良を3名委嘱し、市内外において年間42回、各種イベントや行事に参加、奈良市観光のPRに努めた。

第30代より名称を改め、公募により選ばれた初代「NARA CITY コンシェルジュ」とした。

(5) 「しかまろくん」による情報発信事業

観光協会キャラクター「しかまろくん」を活用し、年間35回のイベント等に派遣するなど、奈良市観光のPRに努めた。

(6) 姉妹都市連携事業

姉妹都市（福島県郡山市、福井県小浜市）間の交流を進めるため、それぞれの行事に奈良市から使節団を派遣するとともに、各市から使節団受け入れを行った。

(7) おもてなし民間トイレ事業

観光トイレがない地域で観光客の利便性向上を目指し、民間事業者等の協力のもと、観光客が利用できるトイレとしておもてなし民間トイレを設置した。

(8) 大安寺及び富雄丸山古墳発掘体験窓口事業

奈良市からの委託により、大安寺及び富雄丸山古墳発掘体験に参加される方の窓口業務を行った。

・大安寺発掘体験（10月5日～12日）

参加者 152人

・富雄丸山古墳発掘体験（1月11日～15日）

参加者 92人

(9) 企業研修事業

奈良市役所の経験者採用職員を対象に、「奈良の偉人に学ぶ」企業研修プログラムを実施した。

社寺関連行事、地元関連活動

(1) 伝統行事等

薪御能・奈良大文字送り火・采女祭の保存会事務局を務めるほか、各種行事に協賛、協力をし、伝統行事の保護育成に努めた。

行事等	業務内容	日時	実施場所	備考
薪御能	保存会事務局	5/18・19	春日大社・興福寺	

奈良大文字送り火	保存会事務局	8/15	飛火野・高円山	第 59 回
采女祭	保存会事務局	9/24	JR 奈良～三条通り～猿沢池	
春日若宮おん祭	桟敷席運営	12/17	登大路園地 春日参道松の下	第 883 回
春日の大とんど	春日大社共催	1/26	飛火野	



（2）市内社寺行事

市内社寺の伝統行事への支援・協力を行った。

（3）関係団体共同事業

各種団体等に加入、連携または協力し、奈良市観光の振興に努めた。

収益事業

（1）手荷物預かり事業

観光客の利便性向上と当協会の収益事業として、奈良市総合観光案内所において手荷物預かり事業を実施。

インバウンド客の利便性向上のため、QRコード決済を導入した。

個 数 16500個（前年比25%減）

収入額 9,900千円（前年比19%減）

（2）物品販売

各観光案内所において、しかまろくんグッズ、正倉院展チケットなどを販売した。

各企業が商品展開として使用される際にオリジナルキャラクターしかまろくんのライセンス収入を得た。

協会運営など

(1) 専門委員会

「おもてなし委員会」「誘客委員会」の効率運営のために、傘下にプロモーションテーマごとに外部からの人材と協会職員によるプロジェクトチームを結成し、ひとつのテーマに取り組む事とし、初回のテーマを「なら燈花会」とした。

(2) 組織改正

観光プロモーション活動と、従来からの地元関連活動との両立を図り、より効率的に活動するために組織変更を行った。

- ・広報企画課（広報宣伝、観光プロモーション、誘致活動など）
- ・地域事業課（観光案内所運営、地元行事保存会事務局など）
- ・管理課（総務、経理、人事、財務など）

(3) 事務局移転

2月20日に、協会事務局をJR奈良駅前「シルキア奈良」2階に移転した。

以上

貸借対照表

平成31年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	79,447,333	43,558,469	35,888,864
現金	12,660	3,500	9,160
小口現金	230,000	245,680	-15,680
普通預金	74,223,957	40,078,369	34,145,588
郵便貯金	4,980,716	3,230,920	1,749,796
未収会費		1,626,000	-1,626,000
未収金	5,603,838	6,177,780	-573,942
前払金	639,936	47,340	592,596
立替金	220,540	467,260	-246,720
流動資産合計	85,911,647	51,876,849	34,034,798
2 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	49,766	49,766	
基本財産合計	49,766	49,766	
(2) 特定資産			
減価償却引当資産	3,000,000	3,000,000	
観光振興積立基金	2,007,674	2,007,649	25
特定資産合計	5,007,674	5,007,649	25
(3) その他固定資産			
什器備品	664,910	705,563	-40,653
ソフトウェア	1,449,936	283,500	1,166,436
電話加入権	145,600	145,600	
保証金	1,000,000	1,000,000	
その他固定資産合計	3,260,446	2,134,663	1,125,783
固定資産合計	8,317,886	7,192,078	1,125,808
資産の部合計	94,229,533	59,068,927	35,160,606
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	53,133,894	21,238,800	31,895,094
前受金	12,000	24,000	-12,000
預り金	4,174,639	3,264,096	910,543
流動負債合計	57,320,533	24,526,896	32,793,637
2 固定負債			
負債の部合計	57,320,533	24,526,896	32,793,637
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	2,000,000	2,000,000	
受贈土地	49,766	49,766	
受取利息	7,674	7,649	25
指定正味財産合計	2,057,440	2,057,415	25
(うち基本財産への充当額)	(49,766)	(49,766)	()
(うち特定資産への充当額)	(2,007,674)	(2,007,649)	(25)
2 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	34,851,560	32,484,616	2,366,944
正味財産の部合計	(3,000,000)	(3,000,000)	()
負債及び正味財産合計	36,909,000	34,542,031	2,366,969
	94,229,533	59,068,927	35,160,606

貸借対照表内訳表

平成31年 3月31日現在

決算用
(単位:円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業会計	その他事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金	-202,224,900	62,511,868	-7,750,340	226,910,705		79,447,333
現金	100,000	-87,340				12,660
小口現金		110,000				230,000
普通預金	-202,324,900	62,355,208	-7,750,340	221,943,989		74,223,957
郵便貯金		134,000		4,846,716		4,980,716
未収金	7,062,134	449,952	193,359	-2,101,607		5,603,838
前払金		47,340		592,596		639,936
立替金	-627,547	39,574	62,247	746,266		220,540
他会計立替金	320,884,951	3,686,795	7,541,900	61,759,086	-393,872,732	
流動資産合計	125,094,638	66,735,529	47,166	287,907,046	-393,872,732	85,911,647
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	49,766					49,766
基本財産合計	49,766					49,766
(2) 特定資産						
減価償却引当資産				3,000,000		3,000,000
観光振興積立基金				2,007,674		2,007,674
特定資産合計				5,007,674		5,007,674
(3) その他固定資産						
什器備品	486,762			178,148		664,910
ソフトウェア	1,032,264			417,672		1,449,936
電話加入権	131,040			14,560		145,600
保証金				1,000,000		1,000,000
その他固定資産合計	1,650,066			1,610,380		3,260,446
固定資産合計	1,699,832			6,618,054		8,317,886
資産の部合計	126,794,470	66,735,529	47,166	294,525,100	-393,872,732	94,229,533
II 負債の部						
1 流動負債						
未払金	60,206,941	923,366	667,546	-8,663,959		53,133,894
前受金				12,000		12,000
預り金	24,581,683	-1,986,969	957,757	-19,377,832		4,174,639
他会計未払金	56,915,315	28,025,593	1,696,521	307,235,303	-393,872,732	
流動負債合計	141,703,939	26,961,990	3,321,824	279,205,512	-393,872,732	57,320,533
2 固定負債						
負債の部合計	141,703,939	26,961,990	3,321,824	279,205,512	-393,872,732	57,320,533
III 正味財産の部						
1 指定正味財産						
寄付金				2,000,000		2,000,000
受贈土地				7,674		7,674
受取利息						
指定正味財産合計	49,766			2,007,674		2,057,440
(うち基本財産への充当額)	(49,766)	()	()	(2,007,674)	()	(49,766)
(うち特定資産への充当額)	()	()	()	(2,007,674)	()	(2,007,674)
2 一般正味財産	-14,959,235	39,773,539	-3,274,658	13,311,914		34,851,560
(うち特定資産への充当額)	(-14,909,469)	(39,773,539)	(-3,274,658)	(13,311,914)	()	(3,000,000)
正味財産の部合計	-14,909,469	39,773,539	-3,274,658	15,319,588		36,909,000
負債及び正味財産合計	126,794,470	66,735,529	47,166	294,525,100	-393,872,732	94,229,533

正味財産増減計算書

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	10, 241, 352	10, 018, 812	222, 540
事業収益			
販売事業収益	5, 453, 856	6, 377, 473	-923, 617
特別観覧席収益	5, 771, 550	675, 500	5, 096, 050
手荷物預かり事業収益	9, 900, 000	12, 194, 900	-2, 294, 900
観光情報提供事業収益	1, 830, 000	1, 590, 000	240, 000
ロイヤリティ事業収益	2, 709, 666	2, 574, 423	135, 243
旅行事業収益	3, 371, 294	3, 282, 906	88, 388
思い出はがき収益		43, 686	-43, 686
カフェ運営協力収益	2, 400, 000	3, 646, 824	-1, 246, 824
NARANICLE運営事業収益	1, 511, 930		1, 511, 930
受取補助金等			
受取奈良市補助金	169, 506, 160	169, 848, 728	-342, 568
受取民間補助金	50, 000	238, 000	-188, 000
受取奈良市受託料	95, 565, 987	99, 639, 424	-4, 073, 437
受取民間助成金		30, 000	-30, 000
受取負担金			
受取民間負担金	18, 304, 502	242, 870	18, 061, 632
雑収益			
受取利息	1, 703	1, 412	291
雑収益	156, 127	137, 575	18, 552
経常収益計	326, 774, 127	310, 542, 533	16, 231, 594
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	5, 783, 607		5, 783, 607
給料手当	119, 902, 324	124, 858, 502	-4, 956, 178
臨時雇賃金	137, 280		137, 280
福利厚生費	21, 095, 514	22, 099, 000	-1, 003, 486
旅費交通費	3, 780, 537	2, 517, 679	1, 262, 858
通信運搬費	1, 648, 094	1, 507, 681	140, 413
会議費	320, 442	465, 288	-144, 846
交際費	489, 072		489, 072
減価償却費	236, 296	283, 269	-46, 973
消耗什器備品費		634, 602	-634, 602
消耗品費	4, 719, 877	2, 663, 788	2, 056, 089
修繕費	606, 301	382, 784	223, 517
印刷製本費	5, 482, 202	19, 884, 202	-14, 402, 000
燃料費	55, 237	64, 242	-9, 005
光熱水料費	8, 605, 588	7, 464, 643	1, 140, 945
賃借料	5, 369, 597	5, 812, 758	-443, 161
保険料	407, 343	430, 829	-23, 486
諸謝金	1, 716, 798	1, 705, 155	11, 643
租税公課	6, 265, 600	6, 030, 950	234, 650
支払負担金	5, 253, 797	1, 438, 202	3, 815, 595
諸会費	1, 171, 000		1, 171, 000
支払補助金	22, 562, 312	33, 127, 477	-10, 565, 165
支払寄付金	88, 971		88, 971

正味財産増減計算書

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
委託費	57,894,794	58,135,429	-240,635
支払手数料	297,501	17,713	279,788
広報宣伝費	11,029,818	515,000	10,514,818
雑費	2,843,562	2,604,131	239,431
管理費			
役員報酬	516,393		516,393
給料手当	5,849,275	10,164,660	-4,315,385
福利厚生費	1,486,558	2,381,520	-894,962
研修費	104,918		104,918
会議費	687,894	408,716	279,178
交際費		20,832	-20,832
旅費交通費	29,645	24,795	4,850
通信運搬費	1,120,698	743,669	377,029
減価償却費	116,051	105,840	10,211
消耗品費	960,198	327,810	632,388
修繕費	165,348	75,908	89,440
印刷製本費	217,188	315,398	-98,210
燃料費	152,593	155,445	-2,852
光熱水料費	38,807	9,883	28,924
賃借料	804,557	613,124	191,433
保険料	248,540	161,720	86,820
租税公課	77,600	93,900	-16,300
支払負担金	13,997,717	434,000	13,563,717
諸会費	546,740	21,000	525,740
支払手数料	301,794	307,856	-6,062
委託費	7,765,295	1,077,060	6,688,235
雑費	55,080	122,984	-67,904
経常費用計	323,006,353	310,209,444	12,796,909
評価損益等調整前当期経常増減額	3,767,774	333,089	3,434,685
評価損益等計			
当期経常増減額	3,767,774	333,089	3,434,685
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
過年度損益修正益			
過年度損益修正益	155,345		155,345
経常外収益計	155,345		155,345
(2) 経常外費用			
固定資産除却損			
固定資産除却損	1		1
過年度損益修正損			
過年度損益修正損	1,556,174		1,556,174
経常外費用計	1,556,175		1,556,175
当期経常外増減額	-1,400,830		-1,400,830
税引前当期一般正味財産増減額	2,366,944	333,089	2,033,855
当期一般正味財産増減額	2,366,944	333,089	2,033,855
一般正味財産期首残高	32,484,616	32,151,527	333,089
一般正味財産期末残高	34,851,560	32,484,616	2,366,944
II 指定正味財産増減の部			
特定資産受取利息			
特定資産受取利息	25	25	
当期指定正味財産増減額	25	25	

正味財産増減計算書

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
指定正味財産期首残高	2,057,415	2,057,390	25
指定正味財産期末残高	2,057,440	2,057,415	25
III 正味財産期末残高	36,909,000	34,542,031	2,366,969

正味財産増減計算書内訳表
平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

決算報告用
(単位:円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業会計	その他事業1	その他事業2	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
受取会費	5,120,676						
正会員受取会費	5,120,676						
事業収益	1,830,000	31,118,296					
販売事業収益		5,453,856					
特別観覧席収益		5,771,550					
手荷物預かり事業収益		9,900,000					
観光情報提供事業収益	1,830,000						
ロイヤリティ事業収益		2,709,666					
旅行事業収益		3,371,294					
カフェ運営協力収益		2,400,000					
NARANICLE運営事業収益		1,511,930					
受取補助金等	230,983,115	2,719,679	1,858,968	661,162	28,899,223		
受取奈良市補助金	135,417,128	2,719,679	1,858,968	611,162	28,899,223		
受取民間補助金				50,000			
受取奈良市受託料	95,565,987						
受取負担金	110,000						
受取民間負担金	110,000						
雑収益		145,817					
受取利息					12,013		
雑収益		145,817			1,703		
経常収益計	238,043,791	33,983,792	1,858,968	19,879,799	33,007,777		326,774,127
(2) 経常費用							
事業費	250,868,721	14,362,222	3,047,817	19,484,704			
役員報酬	4,750,820	516,393	258,197	258,197			5,783,607
給料手当	101,346,461	2,839,710	536,184	15,679,969			119,902,324
臨時雇賃金	137,280						137,280
福利厚生費	17,525,482	594,624	136,267	2,839,141			21,095,514
旅費交通費	3,018,690	609,055	114,672	38,120			3,780,537
通信運搬費	1,627,655	20,439					1,648,094
会議費	320,442						320,442
交際費	457,072			32,000			489,072
減価償却費	236,296						236,296
消耗品費	4,585,246	134,631					4,719,877
修繕費	496,141	110,160					606,301
印刷製本費	4,989,874	490,678		1,650			5,482,202
燃料費	55,237						55,237
光熱水料費	7,203,818	1,401,770					8,605,588
賃借料	4,165,034	1,162,649	25,052	16,862			5,369,597
保険料	329,970	77,373					407,343
諸謝金	933,630	783,168					1,716,798
租税公課	6,261,400	4,200					6,265,600
支払負担金	5,151,797			102,000			5,253,797
諸会費	1,000,000			171,000			1,171,000
支払補助金	22,562,312						22,562,312
支払寄付金				88,971			88,971
委託費	52,349,286	5,486,120	59,388				57,894,794
支払手数料	288,080	9,421					297,501
広報宣伝費	11,029,818						11,029,818
雑費	46,880	621,831	1,918,057	256,794			2,843,562
管理費							
役員報酬				35,242,889			35,242,889
給料手当				516,393			516,393
福利厚生費				5,849,275			5,849,275
研修費				1,486,558			1,486,558
会議費				104,918			104,918
旅費交通費				687,894			687,894
通信運搬費				29,645			29,645
減価償却費				1,120,698			1,120,698
消耗品費				116,051			116,051
修繕費				960,198			960,198
印刷製本費				165,348			165,348
燃料費				217,188			217,188
光熱水料費				152,593			152,593
賃借料				38,807			38,807
保険料				804,557			804,557
租税公課				248,540			248,540
支払負担金				77,600			77,600
諸会費				13,997,717			13,997,717
支払手数料				546,740			546,740
委託費				301,794			301,794
雑費				7,765,295			7,765,295
経常費用計	250,868,721	14,362,222	3,047,817	19,484,704	35,242,889		323,006,353
評価損益等調整前当期経常増減額	-12,824,930	19,621,570	-1,188,849	395,095	-2,235,112		3,767,774
評価損益等計							
当期経常増減額	-12,824,930	19,621,570	-1,188,849	395,095	-2,235,112		3,767,774
2. 経常外増減の部							

正味財産増減計算書内訳表
平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

決算報告用
(単位 : 円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業会計	その他事業1	その他事業2	法人会計	内部取引消去	合計
(1) 経常外収益							
過年度損益修正益		61,600			93,745		155,345
過年度損益修正益		61,600			93,745		155,345
経常外収益計		61,600			93,745		155,345
(2) 経常外費用							
固定資産除却損	1						1
固定資産除却損	1						1
過年度損益修正損	115,000	3,500			1,437,674		1,556,174
過年度損益修正損	115,000	3,500			1,437,674		1,556,174
経常外費用計	115,001	3,500			1,437,674		1,556,175
当期経常外増減額	-115,001	58,100			-1,343,929		-1,400,830
他会計振替額	8,525,639	-8,525,639					
他会計振替額	8,924,629	-8,924,629					
過年度他会計振替追加額	398,990	-398,990					
税引前当期一般正味財産増減額	-4,414,292	11,154,031	-1,188,849	395,095	-3,579,041		2,366,944
当期一般正味財産増減額	-4,414,292	11,154,031	-1,188,849	395,095	-3,579,041		2,366,944
一般正味財産期首残高	-10,544,943	28,619,508	-2,995,987	515,083	16,890,955		32,484,616
一般正味財産期末残高	-14,909,469	39,773,539	-4,184,836	910,178	13,311,914		34,851,560
II 指定正味財産増減の部							
特定資産受取利息					25		25
特定資産受取利息					25		25
当期指定正味財産増減額					25		25
指定正味財産期首残高	49,766				2,007,649		2,057,415
指定正味財産期末残高	49,766				2,007,674		2,057,440
III 正味財産期末残高	-14,909,469	39,773,539	-4,184,836	910,178	13,311,914		36,909,000

財産目録

平成31年 3月31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
現金預金				79,447,333
現金				12,660
小口現金				230,000
普通預金				74,223,957
南都銀行本店	南都銀行本店営業部	運転資金として		1,813,659
南都銀行本店A G T	南都銀行本店営業部	運転資金として		29,189,314
南都銀行市役所出張所	南都銀行市役所出張所	運転資金として		31,475,535
三井住友銀行奈良支店	三井住友銀行奈良支店	運転資金として		9,474,965
南都銀行市役所出張所 (総案)	南都銀行市役所出張所	運転資金として		1,339,011
南都銀行市役所出張所 (近鉄)	南都銀行市役所出張所	運転資金として		220,066
南都銀行市役所出張所 (センター)	南都銀行市役所出張所	運転資金として		761,407
郵便貯金		会費等の受取口座として		4,980,716
未収金				5,603,838
前払金				639,936
立替金				220,540
流动資産合計				85,911,647
(固定資産)				
基本財産				
土地	高円山大文字土地	公益目的保有財産である。		49,766
特定資産				
減価償却引当資産	南都銀行本店営業部	運用益を管理費の財源として使用している。		3,000,000
観光振興積立基金	南都銀行本店営業部	運用益を管理費の財源として使用している。		2,007,674
その他固定資産				
什器備品		公益目的保有財産である。		664,910
ソフトウェア		管理目的で保有する財産である。		1,449,936
電話加入権		(共用財産) うち公益目的保有財産 90 %		145,600
保証金	旅行業営業保証供託金	うち管理目的保有財産 10 % 管理目的で保有する財産である。		1,000,000
固定資産合計				8,317,886
資産合計				94,229,533
(流动負債)				
未払金				53,133,894
前受金				12,000
預り金		源泉所得税など		4,174,639
流动負債合計				57,320,533
(固定負債)				
固定負債合計				
負債合計				57,320,533
正味財産				36,909,000

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有形固定資産の減価償却の方法

定率法である。

(2) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地（高円山大文字土地）	49,766	0	0	49,766
小 計	49,766	0	0	49,766
特定資産				
観光振興積立基金	2,007,649	25	0	2,007,674
減価償却引当資産	3,000,000	0	0	3,000,000
ホームページ制作積立金				
小 計	5,007,649	25	0	5,007,674
合 計	5,057,415	25	0	5,057,440

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に對応する額)
基本財産				
土地（高円山大文字土地）	49,766	(49,766)	(0)	(0)
小 計	49,766	(49,766)	(0)	(0)
特定資産				
減価償却引当資産	3,000,000	(0)	(3,000,000)	(0)
観光振興積立基金	2,007,674	(2,007,674)	(0)	(0)
小 計	5,007,674	(2,007,674)	(3,000,000)	(0)
合 計	5,057,440	(2,057,440)	(3,000,000)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	2,777,914	2,113,004	664,910
ソフトウェア	1,823,040	373,104	1,449,936
電話加入権	145,600	0	145,600
合 計	4,746,554	2,486,108	2,260,446

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
奈良市補助金	奈良市	0	169,506,160	169,506,160	0	—
合 計		0	169,506,160	169,506,160	0	

一
附属明細書

1. 基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載しているため、省略している。

監査報告書

平成30年度公益社団法人奈良市観光協会の事業報告書・計算書類、これらの附属明細書・公益目的支出計画実施報告書その他理事の職務執行の監査について、次のとおり報告します。

1. 監査の方法及びその内容

理事会その他の重要な会議に出席し、会計帳簿・会計書類・重要な決裁文書及び報告書を閲覧し、当法人の理事等から、職務の執行状況等について定期的に報告を受け、また、隨時説明を求めました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告書及びその附属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 当法人の業務の適正を確保するために必要な体制の整備等についての理事会の決議の内容は相当です。
- (4) 計算書類とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しています。
- (5) 公益目的支出計画実施報告書は法令及び定款に従い、当法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく表示しています。

以上

令和元年5月20日

監事 沢井啓祐



監事 伊藤隆司



公益社団法人奈良市観光協会
会長 乾昌弘様